

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
宅建業法Ⅱ		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	選択	岡田 大海
授業の概要				
不動産取引で宅建業者・宅建士の業務に関する規定を事例を交えて学習し、宅地建物取引士試験の宅建業法科目・法令上の制限科目の基礎力を身につける。				
授業終了時の到達目標				
宅地建物取引士試験合格のための宅建業法科目、法令上の制限科目を7割以上得点する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡田大海：経理職、営業職として10年の実務経験(経理職4年、営業職6年) 宅地建物取引士取得者として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験合格レベルまで指導する。		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。				
回	テーマ	内 容		
1	オリエンテーション	宅建士試験の概要説明 宅建業法、法令上の制限の紹介		
2	宅建業法	1. 宅建業の意味		
3	宅建業法	2. 事務所		
4	宅建業法	3. 免許		
5	宅建業法	4. 宅地建物取引士		
6	宅建業法	5. 営業保証金		
7	宅建業法	6. 弁済業務保証金		
8	宅建業法	7. 媒介・代理		
9	宅建業法	8. 広告・業務上の規制		
10	宅建業法	9. 重要事項説明		
11	宅建業法	10. 37条書面		
12~14	宅建業法	11. 自ら売主制限		
15	宅建業法	12. 住宅瑕疵担保履行法		
16	宅建業法	13. 報酬額の制限		

回	テ ー マ	内 容		
17	宅建業法	1 4. 監督・罰則		
18～ 21	法令上の制限	1. 2. 都市計画法		
22～ 26	法令上の制限	3. 4. 建築基準法		
27	法令上の制限	5. 国土利用利用計画法		
28	法令上の制限	6. 農地法		
29～ 30	法令上の制限	7. 土地区画整理法		
31～ 32	法令上の制限	8. その他の法令上の制限 宅地造成等規制法		
33～ 44	模擬試験	模擬試験の解き方説明 宅建業法・法令上の制限から出題・解説		
45	期末試験			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 宅建士合格のトリセツ 基本テキスト ・ 宅建士合格のトリセツ 基本問題集		期末試験 確認テスト	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
宅建民法・法令Ⅱ		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	50回	3単位(100時間)	選択	岡田 大海
授業の概要				
不動産取引で重要な権利関係(民法・不動産登記法など)を事例を交えて学習し、宅地建物取引士試験の権利関係科目・税法その他の科目の基礎力を身につける。				
授業終了時の到達目標				
宅地建物取引士試験合格のための権利関係科目、税法その他の科目を7割以上得点する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡田大海: 経理職, 営業職として10年の実務経験(経理職4年, 営業職6年) 宅地建物取引士取得者として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験合格レベルまで指導する。		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 次回の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。				
回	テーマ	内容		
1	オリエンテーション	宅建士試験の概要説明 権利関係、税法その他の科目の紹介		
2~3	権利関係	1. 意思表示		
4~5	権利関係	2. 制限行為能力者		
6	権利関係	3. 時効		
7~8	権利関係	4. 代理		
9~10	権利関係	5. 債務不履行・共済		
11	権利関係	6. 契約不適合責任		
12~13	権利関係	7. 相続		
14~15	権利関係	8. 物権変動		
16~17	権利関係	9. 不動産登記法		
18~19	権利関係	10. 抵当権		
20	権利関係	19. 贈与契約・金銭消費貸借契約と弁済		
21~22	権利関係	11. 保証・連帯債務		
23	権利関係	12. 共有		

回	テ ー マ	内 容		
24～ 25	権利関係	1 3. 建物区分所有法		
26～ 27	権利関係	1 4. 賃貸借		
28～ 30	権利関係	1 5. 借地借家法(借家権)		
31～ 33	権利関係	1 6. 借地借家法(借地権)		
34～ 37	権利関係	1 7. その他の重要事項		
38～ 41	その他	1. 税法(不動産取得税、固定資産税、所得税、印紙税、登録免許税、贈与税)		
42	その他	2. 価格の評価		
43	その他	3. 住宅金融支援機構法		
44	その他	4. 景品表示法		
45	その他	5. 土地・建物		
46～ 49	模擬試験	模擬試験の解き方説明 権利関係・その他から出題・解説		
50	期末試験			
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・ 宅建士合格のトリセツ 基本テキスト ・ 宅建士合格のトリセツ 基本問題集		期末試験 確認テスト	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
マーケティング(グループワーク)		企業ビジネス学科企業ビジネス専攻/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	3単位(90時間)	必須	堀内 彰仁
授業の概要				
ビッグデータを活用しその取り組みをグループワークで共有し、学生一人一人が当事者として方向性を検討する。そこでまとめた解決方法や新たな展開をさらに調査、掘り下げ、考え行動するスキルを身につける。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・当事者として課題を一から調査できる ・調査から見える課題を基に、解決方法を自ら考え周りに発信できる ・解決方法を調査し、さらに改善できる 				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内容		
1	オリエンテーション	取り組みテーマ紹介 「JAFの課題について」		
2~3	ビッグデータの活用	ドリンク売上について 時期によって売り上げにどう影響があるのか?		
4~6	ビッグデータの活用	インスタント麺の売上状況について 年代別順位とその傾向を探る		
7~10	ビッグデータの活用	コーヒーの順位について 売上の推移や時期別での売り上げ		
11~15	ビッグデータの活用	お茶の売上状況と年代		
16~25	ビッグデータの活用	これまでの情報をもとに学生自身が売り上げを伸ばすための案を作成し発表		
26~27	現場調査	スーパーマーケット市場調査		
28~31	調査内容資料作成	調査内容のまとめ・発表		
32~41	調査内容を踏まえた資料作成	これまでのビッグデータ情報・年代・売上調査・現地での調査結果を踏まえ売上が上がる対策案を作成		
42~43	発表	発表		

回	テ ー マ	内 容		
44～ 45	まとめ	まとめ		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
		課題・レポート 出席率	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
ビジネスプランニング演習 (企画・展開・発表)		企業ビジネス学科不動産ビ ジネス専攻/2年	2021/前期	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	50回	3単位(100時間)	選択	堀内 彰仁
授業の概要				
日頃から身近にあるサービスや商品を基に新規性、独自性、現実性、継続性、拡張性のあるビジネスを企画立案する。またオープンキャンパス等のイベントを交えながらプランニング力を養う。				
授業終了時の到達目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・目標を設定し、実現するための考える力を身につける ・グループでの取り組みを通して、最善の答えを導き出す力を身につける ・企画立案できる創造力を身につける 				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
回	テーマ	内 容		
1~ 13	取り組み内容 オープンキャンパス(1回目)準備	オープンキャンパスについて 体験内容・制作物作成		
14~ 15	リハーサル(オンライン)	学科プレゼン練習		
16~ 17	オープンキャンパス当日	学科説明(企業ビジネス専攻とは?不動産とは何か?)		
18~ 29	オープンキャンパス(2回目)準備	専攻ごとにテーマ、作成物、発表練習		
30~ 31	リハーサル	簿記について(神経衰弱)・不動産クイズ作成		
32~ 33	オープンキャンパス当日	経ビ:簿記について(神経衰弱) 不動産:不動産クイズ		
34~ 45	オープンキャンパス(3回目)準備	専攻ごとにテーマ、作成物、発表練習		
46~ 47	リハーサル	経ビ:社会人基礎クイズ 不動産:不動産すごろく 各専攻ごとにリハーサル		
48~ 49	オープンキャンパス当日	経ビ:社会人基礎クイズ 不動産:不動産すごろく		
50	まとめ	まとめ		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
		出席率 実習・実技評価	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
管理業務Ⅱ		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	90回	6単位(180時間)	必須	株式会社穴吹ハウジングサービス

授業の概要

管理業務主任者取得の為の主要科目7科目(民法・その他の法律、区分所有法、マンション標準管理規約、管理委託契約書、建築知識・維持保全、税、マンション管理適正化法)の知識を基礎から応用まで深く学ぶ。

授業終了時の到達目標

管理業務主任者試験に合格できる知識及び実務能力を身に付ける
到達度は小テスト等で適宜測定する

実務経験有無

実務経験内容

有

藤原剛志：マンション管理会社社員として24年の実務経験
岡 英二：マンション管理会社社員として28年の実務経験
北原浩二：マンション管理会社社員として42年の実務経験
黒田哲夫：マンション管理会社社員として25年の実務経験
田中一直：マンション管理会社社員として23年の実務経験
マンション管理会社社員として、マンション管理に関する法律・規約・設備などを事例を用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、管理業務主任者試験合格レベルまで指導する。

時間外に必要な学修

【準備学習】

次の授業内容を踏まえて基本書を用いて予習し、学んだ授業内容は一問一答で復習する。

回	テーマ	内容
1	初回確認テスト	試験範囲：春休み中に宿題とした模試問題(50問3回分)の中から(50問)を出題
2	初回確認テスト 資格試験ガイダンス(復習)	1限目と併せて連続120分50問 テスト終了後10分休憩後、資格取得勉強法をレクチャー
3	第1章 民法 (1)	○第1節 契約の成立と有効性 ○第2節 契約の主体
4	第1章 民法 (2)	○第3節 意思表示
5	第1章 民法 (3)	○第4節 代理
6	第1章 民法 (4)	○第5節 時効 ○第6節 物権
7	第1章 民法 (5)	○第7節 占有権・用益物権 ○第8節 占有権と共有○第9節 担保物件
8	第1章 民法 (6)	○第10節 抵当権 ○第11節 抵当権以外の担保物件
9	第1章 民法 (7)	○第12節 債務不履行
10	第1章 民法 (8)	○第13節 多数当事者の債権債務関係 ○第14節 債権譲渡・消滅
11	第1章 民法 (9)	○第15節 契約総論 ○第16節 契約各論
12	第1章 民法 (10)	○第17節 不法行為等 ○第18節 相続

回	テ ー マ	内 容
13	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (1)	○第1節 総則 ○第2節 マンション管理士
14	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (2)	○第3節 管理業務主任者 ○第4節 マンション管理業
15	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (3)	○第5節 監督処分・罰則 ○第6節 マンション管理業者の団体
16	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (4)	○第7節 マンション管理適正化推進センター ○第8節 雑則
17	第13章 マンション管理の適正化の推進に関する法律 (5)	○第9節 マンション管理の適正化の推進に関する法律
18	第6章 標準管理規約 (1)	○第1節 標準管理規約とは ○第2節 総則
19	第6章 標準管理規約 (2)	○第3節 占有部分等の範囲 ○第4節 敷地及び共用部分等の共有
20	第6章 標準管理規約 (3)	○第5節 用法 ○第6節 管理
21	第6章 標準管理規約 (4)	○第7節 管理組合
22	第6章 標準管理規約 (5)	○第7節 管理組合
23	第6章 標準管理規約 (6)	○第8節 会計
24	第6章 標準管理規約 (7)	○第9節 雑則
25	第6章 標準管理規約 (8)	○第10節 団地型・複合用途型の標準管理規約
26	第6章 標準管理規約 (9)	○総括
27	第6章 標準管理規約 (10)	○総括
28	第14章 マンション標準管理委託契約書 (1)	○マンション標準管理委託契約書 (1/3)
29	第14章 マンション標準管理委託契約書 (2)	○マンション標準管理委託契約書 (2/3)
30	第14章 マンション標準管理委託契約書 (3)	○マンション標準管理委託契約書 (3/3)
31	第14章 マンション標準管理委託契約書 (4)	○総括
32	第12章 個人情報保護に関する法律	○個人情報保護に関する法律
33	第3章 区分所有法 (1)	○第1節 区分所有建物 ○第2節 敷地・敷地利用権
34	第3章 区分所有法 (2)	○第3節 管理者・管理組合法人 ○第4節 規約・集会
35	第3章 区分所有法 (3)	○第5節 義務違反者に対する処置

回	テ ー マ	内 容
36	第3章 区分所有法 (4)	○第6節 復旧・建替
37	第3章 区分所有法 (5)	○第7節 団地 ○第8節 罰則
38	第3章 区分所有法 (6)	○総括
39	第3章 区分所有法 (7)	○総括
40	第3章 区分所有法 (8)	○総括
41	第3章 区分所有法 (9)	○総括
42	第4章 被災区分所有法	被災区分所有建物の再建等に関する特別措置法
43	第5章 立替え等円滑化法	マンション立替え等の円滑化に関する法律
44	第7章 不動産登記法	○登記の仕組みと手続き○表示に関する登記○区分所有建物の登記
45	第8章 宅地建物取引業法	○3大書面 ○業務上の規制
46	第9章 住宅の品質確保の促進等に関する法律	住宅の品質確保の促進等に関する法律
47	第10章 アフターサービス 第11章 消費者契約法	○アフターサービス ○消費者契約法
48	第17章 設備・構造 (1)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○水道法・給水設備○排水設備
49	第17章 設備・構造 (2)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○消防法・消防用設備等
50	第17章 設備・構造 (3)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○電気設備
51	第17章 設備・構造 (3)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○総括
52	第16章 建築基準法等 (1)	○第1節 建築基準法等 (1/2)
53	第16章 建築基準法等 (2)	○第1節 建築基準法等 (2/2)
54	第16章 第17章 第18章	○建築・設備 総括
55	第18章 維持・保全 (2)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○マンション大規模修繕

回	テーマ	内容
56	第18章 維持・保全(2)	◎あなぶきPMアカデミー 施設研修 ○防水・断熱・防音等
57	第17章 設備・構造(5)	○第1節 エレベータ設備 ○第2節 消防法・消防用設備等 ○第3節 水道法・給水設備
58	第17章 設備・構造(6)	○第4節 排水設備 ○第5節 浄化槽設備 ○第6節 電気設備 ○第7節 その他の設備 ○第8節 建築構造
59	特別講義	不動産関連営業への理解を深める (分譲管理・賃貸仲介・売買等)
60	特別講義	施設見学
61	オリエンテーション	本試験に向けての動機付け
62	分野別振り返り 民法①	・契約(主体・意思表示・代理・時効)
63	民法②	・契約(解除・売買契約・瑕疵担保責任・委任)
64	区分所有法①	・区分所有建物(専有部・共用部・敷地・持分)
65	区分所有法②	・管理組合法人、規約、集会 ・義務違反者に対する措置、復旧・建替え、団地
66	分野別振り返り 標準管理規約①	・総則、専有部分の範囲、共用部分の範囲、用法
67	標準管理規約②	・管理、管理費等、管理組合、理事・監事、総会
68	標準管理委託契約書①	・総則、管理対象の範囲、管理事務の内容および実施方法
69	標準管理委託契約書②	・第三者への再委託、費用の負担、事務の報告、解約
70	分野別振り返り マンション管理適正化法①	・用語の定義、管理事務、管理適正化指針
71	マンション管理適正化法②	・管理業務主任者、マンション管理士
72	マンション管理適正化法③	・マンション管理業 (重要事項説明・契約・管理事務報告)
73	マンション管理適正化法④	・財産の分別管理、監督処分
74	分野別振り返り マンションの維持・保全①	・大規模修繕工事、長期修繕計画、建物診断
75	マンションの維持・保全②	・劣化(外壁・コンクリート)、防水
76	設備・構造・建築基準法①	・消防設備、給水設備、電気設備、建築構造
77	設備・構造・建築基準法②	・建築基準法、法令上の制限、定期調査・検査

回	テ ー マ	内 容		
78	分野別振り返り マンションの会計	・ 管理組合予算、決算、仕訳、滞納管理費等の処理		
79	マンションの税法	・ 法人税、所得税、消費税、都道府県民税、事業所税		
80	分野別振り返り その他関連法①	・ 宅建業法、不動産登記法、品確法		
81	その他関連法②	・ 消費契約法、個人情報保護法、耐震改修法		
82	本試験直前対策	分野別本試験形式答練と解説（改正民法）		
83	本試験直前対策	分野別本試験形式答練と解説（区分所有法）		
84	本試験直前対策	分野別本試験形式答練と解説（区分所有法）②		
85	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（マンション管理適正化法）		
86	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（マンション管理適正化法）②		
87	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（標準管理規約）		
88	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（標準管理規約）②		
89	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（標準管理委託契約書）		
90	本試験直前対策	本試験形式答練と解説（標準管理委託契約書）②		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・ 管理業務主任者基本テキスト ・ 管理業務主任者項目別過去7年問題集 ・ 管理業務主任者一問一答セレクト1000 		期末試験 出席率 確認テスト	60.0% 20.0% 20.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
宅建士・管理業務主任者対策Ⅱ		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2021/通年	演習
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	170回	11単位(340時間)	必須	岡田 大海

授業の概要

宅地建物取引士試験・管理業務主任者試験合格に向け模擬試験を解き、本試験の感覚を身につける。そのために宅地建物取引士試験では、宅建業法、民法、法令上の制限、その他の分野、管理業務主任者試験では民法、区分所有法、標準管理規約などの学習から個々の重点学習ポイントを把握し、繰り返し問題を解き、あらゆる問題にも対応できる力を養う。

授業終了時の到達目標

10月：宅地建物取引士試験 合格
11月：管理業務主任者試験 合格

実務経験有無	実務経験内容
有	岡田大海：経理職、営業職として10年の実務経験(経理職4年、営業職6年) 宅地建物取引士・管理業務主任者取得者として合格に必要な勉強方法や不動産取引の事例などを用いて、学生が理解しやすいように授業を展開する。そして最新の出題傾向を分析し、宅地建物取引士試験・管理業務主任者試験合格レベルまで指導する。

時間外に必要な学修

【準備学習】

毎回の模擬試験の結果を踏まえて、次回の模擬試験の得点が高くなるように復習する。

回	テーマ	内容
1	オリエンテーション	宅建士合格に向けてのスケジュール説明
2~3	令和2年度過去問(宅建士)	実施・解説
4~5	令和元年度過去問(宅建士)	実施・解説
6~7	平成30年度過去問(宅建士)	実施・解説
8~9	平成29年度過去問(宅建士)	実施・解説
10~11	平成28年度過去問(宅建士)	実施・解説
12~13	平成27年度過去問(宅建士)	実施・解説
14~15	平成26年度過去問(宅建士)	実施・解説
16~17	平成25年度過去問(宅建士)	実施・解説
18~19	平成24年度過去問(宅建士)	実施・解説
20~21	平成23年度過去問(宅建士)	実施・解説
22~23	平成22年度過去問(宅建士)	実施・解説
24~25	平成21年度過去問(宅建士)	実施・解説

回	テーマ	内容
26～ 30	論点別問題（宅建業法・権利関係）	判断が難しい問題を中心に解き、解説する
31	オリエンテーション	宅建士合格に向けてのスケジュール説明
32	一問一答（宅建業法）	宅建業の意味、免許、免許の基準、宅建士
33	一問一答（宅建業法）	登録の基準、営業保証金、保証協会、媒介契約
34	一問一答（宅建業法）	重要事項説明、37条書面の交付、業務上の規制
35	一問一答（宅建業法）	8種類制限、報酬額の制限、監督処分・罰則
36	一問一答（宅建業法）	確認テスト
37	一問一答（権利関係）	制限行為能力者、意思表示、代理、条件・期限、時効
38	一問一答（権利関係）	共有、地上権、地役権・占有権、抵当権、担保物件
39	一問一答（権利関係）	連帯債務、保証債務、債権譲渡・弁済、相殺
40	一問一答（権利関係）	贈与契約、賃貸借契約、請負契約・委任契約
41	一問一答（権利関係）	借地借家法、区分所有法、不動産登記法
42	一問一答（権利関係）	確認テスト
43	一問一答（法令上の制限）	都市計画法
44	一問一答（法令上の制限）	建築基準法
45	一問一答（法令上の制限）	国土利用計画法、農地法、宅地造成等規制法
46	一問一答（法令上の制限）	確認テスト
47	一問一答（その他）	税法、地価公示法、住宅金融支援機構法、土地・建物
48	一問一答（その他）	確認テスト
49～ 50	令和2年度過去問（宅建士）	実施・解説
51～ 52	令和元年度過去問（宅建士）	実施・解説
53～ 54	平成30年度過去問（宅建士）	実施・解説
55～ 56	平成29年度過去問（宅建士）	実施・解説
57～ 58	平成28年度過去問（宅建士）	実施・解説

回	テ ー マ	内 容
59～ 60	平成27年度過去問(宅建士)	実施・解説
61～ 62	平成26年度過去問(宅建士)	実施・解説
63～ 64	平成25年度過去問(宅建士)	実施・解説
65～ 66	平成24年度過去問(宅建士)	実施・解説
67～ 68	平成23年度過去問(宅建士)	実施・解説
69～ 70	平成22年度過去問(宅建士)	実施・解説
71～ 72	平成21年度過去問(宅建士)	実施・解説
73～ 74	TAC出版①	実施・解説
75～ 76	TAC出版②	実施・解説
77～ 78	TAC出版③	実施・解説
79～ 80	TAC出版滝澤①	実施・解説
81～ 82	TAC出版滝澤②	実施・解説
83～ 84	TAC出版滝澤③	実施・解説
85～ 86	うかるぞ①	実施・解説
87～ 88	うかるぞ②	実施・解説
89～ 90	うかるぞ③	実施・解説
91～ 92	うかるぞ④	実施・解説
93～ 94	成美堂①	実施・解説
95～ 96	成美堂②	実施・解説
97～ 98	成美堂③	実施・解説
99～ 100	成美堂④	実施・解説
101 ～ 102	日建学院①	実施・解説
103 ～ 104	日建学院②	実施・解説
105 ～ 106	日建学院③	実施・解説

回	テ ー マ	内 容
107 ～ 108	日建学院④	実施・解説
109 ～ 110	住宅新報出版①	実施・解説
111 ～ 112	住宅新報出版②	実施・解説
113 ～ 114	住宅新報出版③	実施・解説
115 ～ 116	ズバ予想①	実施・解説
117 ～ 118	ズバ予想②	実施・解説
119 ～ 120	ズバ予想③	実施・解説
121	オリエンテーション	管理業務主任者合格に向けてのスケジュール説明
122	分野別過去問(民法)	制限行為能力者、意思表示、代理、時効
123	分野別過去問(民法)	債権の消滅、連帯債務・保証債務、不法行為、委任
124	分野別過去問(民法)	確認テスト
125	分野別過去問(区分所有法)	専有部分、管理者、管理組合法人、集会・規約
126	分野別過去問(区分所有法)	義務違反者、区分所有建物総合、団地、罰則
127	分野別過去問(区分所有法)	確認テスト
128	分野別過去問(その他)	不動産登記法、借地借家法、品確法、宅建業法
129	分野別過去問(その他)	消費者契約法、個人情報保護法、アフターサービス
130	分野別過去問(その他)	確認テスト
131	分野別過去問(標準管理委託契約書)	標準管理委託契約書(1)
132	分野別過去問(標準管理委託契約書)	標準管理委託契約書(2)
133	分野別過去問(標準管理委託契約書)	確認テスト
134	分野別過去問(会計)	管理組合の会計、管理費等の滞納処理、支払義務
135	分野別過去問(会計)	確認テスト

回	テ ー マ	内 容
136	分野別過去問(マンションの維持・保全)	建築基準法、耐震改修法、省エネ法、エレベータ設備
137	分野別過去問(マンションの維持・保全)	消防法、各種の法令、水道法、給排水設備
138	分野別過去問(マンションの維持・保全)	電気設備、非常用照明装置、長期修繕計画、その他、建築構造
139	分野別過去問(マンションの維持・保全)	確認テスト
140	分野別過去問(マンション管理適正化法)	管理業務主任者、重要事項の説明、管理事務の報告
141	分野別過去問(マンション管理適正化法)	確認テスト
142 ～ 143	令和2年度過去問	実施・解説
144 ～ 145	令和元年度過去問	実施・解説
146 ～ 147	平成30年度過去問	実施・解説
148 ～ 149	平成29年度過去問	実施・解説
150 ～ 151	平成28年度過去問	実施・解説
152 ～ 153	平成27年度過去問	実施・解説
154 ～ 155	平成26年度過去問	実施・解説
156 ～ 157	平成25年度過去問	実施・解説
158 ～ 159	早稲田直前答練①	実施・解説
160 ～ 161	早稲田直前答練②	実施・解説
162 ～ 163	早稲田直前答練③	実施・解説
164 ～ 165	TAC①	実施・解説
166 ～ 167	TAC②	実施・解説

回	テ ー マ	内 容		
168 ～ 170	TAC③	実施・解説		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
<ul style="list-style-type: none"> ・パーフェクト宅建士 一問一答 ・パーフェクト宅建士 分野別過去問題集 ・パーフェクト宅建 過去問 12年間 ・管理業務主任者 項目別過去7年問題集 ・管理業務主任者 過去問 8年間 		期末試験 確認テスト・模擬試験	50.0% 50.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
プレゼンテーション		企業ビジネス学科不動産ビジネス専攻/2年	2021/前期	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	25回	3単位(50時間)	必須	堀内 彰仁
授業の概要				
1対1で相手を説得するプレゼン力と多くの聴衆の前での効果的な伝え方を学ぶ 1対1でプレゼン(商品販売や趣味等)や自社商品をお客様相手に販売するためのシュミレーションを行いプレゼンが行えるようになる				
授業終了時の到達目標				
目的をもって相手に働きかけること、多くの聴衆の前はもちろん、1対1でのプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力を養う				
実務経験有無		実務経験内容		
時間外に必要な学修				
【準備学習】 1対1で行うプレゼン内容の資料を集める				
回	テーマ	内容		
1	基礎知識	プレゼンテーションとは何か? 自分の癖(傾向)を確認		
2~3	基本	はじめの挨拶はしっかりと 第一印象について		
4		正しい日本語を(言葉遣い) わかりやすく伝えるコツ・感じのよい伝え方		
5	1対1のプレゼン	話しのポイントを絞り込む(してはいけない話し方)		
6		相手を惹きつける表現力 話の組み立て方		
7~9		ソーシャルスタイル理論の活用 自分の苦手なタイプとは?		
10	プレゼンのテクニック	プレゼン内容の準備 タイトルの工夫 プレゼンの流れを決める		
11		本題部分の構成を考える わかりやすく見やすいスライドの作成		
12		導入の部分の「つかみ」について プレゼンツールの効果的な見せ方		
13		聴衆の反応 クロージングのポイント		
14~18	課題演習	1対1のプレゼン資料作成		
19~24	1対1プレゼン実施	興味のあることを、お客様へプレゼン		

回	テ ー マ	内 容		
25	総評	まとめ		
	教科書・教材	評価基準	評価率	その他
		出席率 課題・レポート プレゼン評価	30.0% 30.0% 40.0%	

科目名		学科/学年	年度/時期	授業形態
社会人基礎講座		企業ビジネス学科企業ビジネス専攻/2年	2021/通年	講義
授業時間	回数	単位数(時間数)	必須・選択	担当教員
90分	45回	6単位(90時間)	必須	岡田 大海
授業の概要				
(前期) ・就職活動の基本的ルールを再確認する。 ・受験する就職先に合わせ面接対策を行う。 ・内定後に送るお礼状の書き方をみにつける。 (後期) ・就職までに身につけておきたい、スキルを身につける				
授業終了時の到達目標				
・希望企業に内定する				
実務経験有無		実務経験内容		
有		岡田 大海：経理職, 営業職として10年の実務経験(経理職4年, 営業職6年) これまでの就業職種における経験から社会人に必要なスキルや知識を分かりやすく指導し、就職内定に繋げる。		
時間外に必要な学修				
・「物の見方」「考え方」「行動の仕方」を意識的に前向きにして「気付くこと」を習慣化する				
回	テーマ	内容		
1	オリエンテーション	・就職活動に必要な書類の流れと記入方法		
2	考え方①	論理的とは ブレインストーミングの基本を知る		
3	考え方②	帰納法とは 思考法について考える		
4	プレゼンの基本と応用	プレゼンテーションの基本を理解する プレゼンテーションの応用の方法を理解する		
5	他の学生との違いをアピールする方法	ポートフォリオ・作品集・出来ることをまとめたシートの活用 シート作成のポイント		
6	企業の話しを聞こう	企業説明会・会社訪問の意味と重要性を解説 会社訪問時の気持ちの持ち方 志望企業の絞り込み方の解説		
7	面接のポイントを理解する	面接の目的を知る 準備の仕方を知る 今まで作成した課題の活用方法を再度考える		
8~11	模擬面接			
12~14	ディスカッションの基本と応用	ディスカッションの心得を理解する ディスカッションの基本を理解する ディスカッションの流れを理解する ディスカッションの応用方法を理解する		
15	まとめ			

回	テーマ	内 容		
16～ 19	ビジネスプロデュースコンペティション①	企画立案(個人)		
20～ 23	ビジネスプロデュースコンペティション②	企画立案(グループ)		
24～ 25	ビジネスプロデュースコンペティション③	企画中間発表		
26～ 33	ビジネスプロデュースコンペティション④	プレゼン資料作成		
34～ 35	ビジネスプロデュースコンペティション⑤	企画発表		
36～ 37	就職までに身につけておきたいこと①	感謝の手紙		
38～ 39	就職までに身につけておきたいこと②	・ロジカルシンキング ・ラテラルシンキング		
40～ 41	就職までに身につけておきたいこと③	共感のススメ		
42～ 43	就職までに身につけておきたいこと④	コミュニケーション		
44～ 45	就職までに身につけておきたいこと⑤	まとめ・振り返り		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
・就活ゼミ教材 ・就職の手引き		出席率 課題・提出物	50.0% 50.0%	